

## 市の様子「富山市のいろいろな乗り物」

指導目標	◎市内にある様々な公共交通の種類や広がり調べ、市の特色やよさについて自分なりの考えをもつことができる。
公共交通を教材とする利点	公共交通と土地利用が結びついて、市にはさまざまな公共交通があることや市を代表するポートラムの特徴を知ることにより、自分たちの住む地域や公共交通への愛着を深めることができる。
対象学年	3年生
対応教科	社会科
標準校時	12コマ
学習構成	<p><b>1. 土地利用と公共交通の結びつきを知る</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図と乗り物の写真を使い、市を走っている乗り物（公共交通）を知る。</li> <li>・公共交通が走っているところを市の様子と関連させることで、市の中心部に公共交通が多いことに気づく。</li> <li>・公共交通は多くの人のくらしとつながっていることに気づく。</li> </ul> <p><b>2. 公共交通の役割を考える</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポートラムと富山港線の写真を見比べ、どんな人が何のために利用しているのかを考える。</li> </ul> <p><b>3. 公共交通の大切さを話し合う</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山港線が廃線になることが決まった事実があることを伝え、なくなったら困る人（学生、高齢者など）がいることに気づく。</li> <li>・多くの人が行きたい場所に行けるように公共交通が整備されていることをおさえる。</li> </ul> <p><b>4. ポートラムの特徴を知り興味をもつ</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポートラムの良いところに気づく。</li> </ul> <p><b>5. 市の乗り物の感想をまとめる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の乗り物について感想をまとめる。</li> </ul>

社会科3年生 富山市のりもの語り教育 学習プログラム

## 「市の様子～富山市のいろいろなのりもの～」

○ 学習のねらい

富山市内にある様々な公共交通の種類や広がり調べ、市の特色やよさについて自分なりの考えをもつことができる。

○ 対象学年・教科

3年生 社会「市の様子」

指導要領での位置づけ

内容(1)のア 身近な地域や市(区・町・村)の特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設などの場所と働き、交通の様子、古くから残る建造物など

交通の様子について調べる際には、身近な駅やバス停とその周りの様子を観察、調査したり電車やバスなどの路線図や時刻表を手掛かりにしたりして、自分たちの住んでいる市と近隣の市の結び付きに気付くようにする。

○ 時間数

2時間 (単元は12時間)

1	市の地図を見て
2	
3	市のさまざまな様子を調べよう
4	
5	市の様子調べ① (交通について調べよう) (モビリティ・マネジメント教育の一環として取り上げる)
6	
7	市の様子調べ② (地形や自然条件、土地利用について調べよう)
8	
9	
10	市のしょうかいをしよう
11	
12	

○ 準備物

プロジェクター、スクリーン、実物投影機

○ 授業概要

1時間目 富山市にあるいろいろな乗り物の種類について資料をもとに調べ、どんな場所を通っているか考える。

2時間目 ポートラムの資料をもとに、公共交通の大切さについて考える。

※ライトレールや他の公共交通機関の利用体験をするのもよい。

■授業の展開例（1時間目）

	学習活動	指導上の留意点
15分	<p>1 公共交通の様子を資料からとらえる。</p> <p>■指示</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童用パンフレットの地図と写真を見ましょう。</li> </ul> <p>■発問1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山市にはどんな種類の乗り物が走っていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を見る際に次の点を明らかにして、必要なことをとらえることができるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分たちの学校があるところは何の辺りか。</li> <li>○地図の色のちがいは何を表しているか。</li> </ul> </li> <li>・土地の様子が想起できるように「わたしたちの富山市」も活用する。</li> <li>・資料の読み取りだけに終わらないように、「乗ったことがある」、「見たことがある」、「家族が利用している」などの生活経験を聞き出すようにする。</li> <li>・たくさんの人が利用する乗り物＝「公共交通」という用語を指導する。</li> </ul>
20分	<p>2 土地利用と公共交通の関連を話し合う。</p> <p>■発問2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通はどんなところを走っていますか。市の様子とくらべながら説明してみましょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの発言を次のような観点で類型化し、板書していくようにする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○土地の様子と関連させている。</li> <li>○土地利用と関連させている。</li> <li>○働く人と関連させている。</li> </ul> </li> <li>・市の中心部にはセントラムやバス、その周辺の住宅の多いところには路面電車やバスが走っており、さらにその周辺の田や畑が多いところではバスだけしか走っていないところもあることに気付くようにする。</li> <li>・市の中心部に公共交通が多い理由に気付くようにする。</li> </ul>
10分	<p>3 今日の学習の感想をノートにまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通は多くの人のくらしとつながっていることを示し、次時へのつながりとする。</li> </ul>

■授業の展開例（2時間目）

	学習活動	指導上の留意点
15分	<p>1 公共交通の役割について考える</p> <p>■指示1 ポートルムと富山港線の写真を比べてみましょう。</p> <p>■発問1 写真を比べて気付いたことを発表しましょう。 ○通勤や通学の人利用している。 ○ポートルムは色もきれい。座席や車内もきれい。 ○工場へ勤めに行く人や、市の中心部へ行く人が利用していると思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童用パンフレット裏面の資料を使用する。</li> <li>・車両の外観や利用する人の様子が分かる写真を提示し、どんな人が何のために利用しているのか考えさせるようにする。</li> <li>・公共交通の大切さに十分気付くことができるように、利用している人の気持ちも考えさせるようにする。</li> <li>・富山港線が廃線になることが決まった事実があることを伝える。理由として、自家用車の普及による利用者の減少があることも教師から伝える。</li> </ul>
10分	<p>2 公共交通の大切さについて話し合う。</p> <p>■発問2 富山港線がなくなったらどうなるでしょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転免許のない人（学生、高齢者も含む）の立場に気付くことができるようにする。</li> <li>・「くしとだんごのまちづくり」の用語を提示し、多くの人が行きたい場所に行けるように公共交通が整備されていることをおさえる。</li> </ul>
10分	<p>3 ポートルムの特徴を知り、興味をもつ。</p> <p>■発問3 ポートルムについてどのようなことが分かりましたか。（児童用パンフレットで説明後）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童用パンフレットを活用し、ポートルムのよいところに気付くことができるように助言する。</li> <li>・新幹線開通後の相互乗り入れについて教師から説明してもよい。</li> </ul>
10分	<p>4 富山市の乗り物についての学習の感想をまとめる。</p>	

■本時で活用する資料

# とやまし 富山市のいろいろなのりもの

富山市では、いろいろなばしょを  
いろいろなのりものが  
走っています。

① 富山ライトレール



② JR北陸本線



③ JR高山本線



④ 富山地方鉄道平野線



⑤ 富山地方鉄道上滝線



- 住宅の多いところ
- 店や会社の多いところ
- 田の多いところ
- 野菜畑の多いところ
- 果樹畑の多いところ
- 森や林の多いところ
- 工場が多いところ
- 主な工場(はたらく人が300人以上)
- 港

- JR 北陸本線
- JR 高山本線
- 富山ライトレール
- 市内電車
- 富山地方鉄道
- バス



⑧ バス



## 富山港線とライトレールをくらべてみよう

JR(富山港線)      ライトレール

駅・電停		
車体		
運賃の払い方	 乗車券  カードリーダー バスかき券・乗車券機	 カードリーダー
車内の様子		
乗り降りする場所の形		

どんなふうにかわっているかな?

JR(富山港線)		ライトレール	
発着時刻	平均	発着時刻	平均
6:00	19	5	57
7	30	6	35 53
8:01	34	7	14 24 35 45 55
9	58	8	05 15 25 35 45 57
10		9	06 14 30 45
11	11	10	00 15 30 45
12		11	00 15 30 45
13		12	00 15 30 45
14	04	13	00 15 30 45
15	08	14	00 15 30 45
16	14	15	00 15 30 45
17	16	16	00 15 30 45
18	26	17	00 15 30 45
19	11	18	00 15 30 45
20	08	19	00 15 30 45
21	23	20	00 15 45
		21	15 45
		22	15 45
		23	15

(出典:「富山ライトレールの誕生」)

### 富山交通政策課 東福光晴さんのお話

## くしとだんごのまちづくり

富山市では、すばしよやかいものをするばしょ「だんご」を、子どもやこーれいしゃなど、だれでもりようできるこうきょう交通「くし」でつなげたまちをめざしています。

だんご

すのこ、かいもき、はたらくところなどがあつまっているばしょ

くし

だんごどうしをつなげる電車やバスなどののりもの(てまごうとんごうをさすけいけん)

いくつものだんごが、くしによってつなげられています。

くしがだんごをつなぐようなまちを、富山市はめざしています。

富山交通政策課